



平成 29 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社プロルート丸光
 代表者名 代表取締役社長 安田 康一
 (JASDAQ・コード：8256)
 問合せ先 執行役員管理本部長 森本 裕文
 (TEL 06-6262-0303)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 2 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 3 月 21 日～平成 29 年 9 月 20 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,200	42	33	30	1.47
今回修正予想(B)	5,138	61	40	44	2.20
増減額(B-A)	△62	19	7	14	
増減率(%)	△1.2	45.2	21.2	46.7	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	5,624	△9	△78	△84	△4.11

(2) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正 (平成 29 年 3 月 21 日～平成 29 年 9 月 20 日)

	売 上 高	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,130	33	30	1.47
今回修正予想(B)	5,079	45	50	2.45
増減額(B-A)	△51	12	20	
増減率(%)	△1.0	36.4	66.7	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	—	—	—	—

2. 修正の理由

(1) <連結業績>

当社グループは、主力の卸売事業を中心に、利益体質への変革を図るため事業構造改革を押し進めております。当第 2 四半期連結累計期間におきましては、今夏の天候不順の影響を受け売上高は当初計画を下回ったものの、マーチャンダイジング最適化による売上総利益率の向上や販売管理費の徹底した削減及び有利子負債の圧縮による金融コスト等の削減により、各段階利益において黒字転換するとともに、当初利益計画を上回る見通しであります。

なお、通期の業績予想につきましては、下半期の売上高等の状況を含め現時点では不確定な要素もあることから、前回発表数字を変更していません。今後、業績予想修正の必要が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

(2) <個別業績>

連結業績予想数値と同様の修正理由であります。

※上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上